

令和3年7月27日

各関係大学（研究科）長
各関係機関の長 殿

国際地域創造学部
学部長 石原 昌英
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

このたび、本学部では、下記の要領で教員を公募することになりました。つきましては、関係各位へご周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 公募人員 准教授又は講師 1人（年俸制Ⅱ）
2. 所属 国際地域創造学部・国際地域創造学科・経済学プログラム
3. 専門分野 空間経済学・都市経済学・地域経済学のいずれかの分野
4. 担当科目 共通教育科目：現代経済のしくみ
学部専門科目：基礎演習、地域経済入門、都市経済学、
ミクロ経済学（基礎）、ミクロ経済学（応用）、
地域・国際実践力演習（ゼミ）Ⅰ～Ⅳ、卒業研究
大学院科目：空間経済学（仮）など新設の数科目、
地域共創特別演習Ⅰ～Ⅳ
5. 採用予定年月日 令和4年4月1日
6. 応募資格 学位：博士の学位（取得見込みを含む）を有する者。
資格：空間経済学・都市経済学・地域経済学のいずれかを専門とし、ミクロ経済学的手法を用いて実証研究に取り組む者。本学部並びに全学の教育・研究・運営に熱心に取り組める者。
教育（研究）歴：准教授の資格については、大学の学部卒業者にあつては5年以上、短期大学又は高等専門学校卒業者にあつては7年以上、その他の者にあつては15年以上の教育又は研究歴を有する者であること。講師の資格については、大学院の修士修了者にあつては1年以上の教育又は研究歴を有する者、大学の学部卒業者にあつては4年以上その職務に関連ある業務に従事した経験及び研究論文を有する者。
業績及び実績：上記科目の担当（准教授の場合は大学院の主指導教員を含む）として空間経済学・都市経済学・地域経済学のいずれかの分野で優れた業績を有する者。
・在職中は、科学研究費助成事業を含む外部資金に代表者として応募すること。
7. 待遇
雇用形態：常勤（1日7時間45分、週5日勤務）
給与：経歴によって算定（国立大学法人琉球大学年俸制（Ⅱ）適用教員給与規程による）
諸手当：通勤手当・住居手当等（国立大学法人琉球大学職員給与規程による）
休日：日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始（12月29日～1月3日）、その他特に指定する日
福利厚生：文部科学省共済組合に加入

8. 提出書類 (1) 履歴書(様式1) (「書類記入上の注意」を参照のこと)
(2) 最終学歴の卒業(修了)証明書(学位記の写しでも可)
(3) 教育研究業績等調書(様式2)及び研究業績(論文等の抜刷又はコピー)
(4) 大学教育に対する抱負(日本語で2000字程度、様式任意)
(5) 研究に対する抱負(日本語で2000字程度、様式任意)

9. 応募期限 令和3年10月4日(月) 午後5時必着

10. 書類送付先 〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
琉球大学総務部人事企画課任用係 宛て
TEL(098)895-8023 Fax(098)895-8013

※「書留」とし、「国際地域創造学科 経済学プログラム教員(空間経済学・都市経済学・地域経済学のいずれかの分野)応募書類在中」と朱書きすること。なお、提出書類は返却しませんのでご了承ください。

11. 照会先 琉球大学 国際地域創造学部・国際地域創造学科・経済学プログラム
担当: 瀬口 浩一
TEL(098)895-8221
メール: osoguchi@grs.u-ryukyu.ac.jp

12. その他

※琉球大学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。詳細は琉球大学ジェンダー協働推進室のホームページをご覧ください。なお、本公募では選考過程で能力が同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。

※若手研究者の積極的な応募を歓迎します。

※琉球大学国際地域創造学部では、昼間主コースと夜間主コースが設置されており、両方のコースで科目を担当します。

※男女問わず、これまでに出産・育児・介護等に従事した期間について考慮することを希望される場合は、履歴書の備考欄に付記願います。

※琉球大学の教員の定年は満65歳です。

※本学と沖縄県教育委員会との人事交流に基づいて本学に着任している大学教員及び附属学校教員は、人事交流による在任中に応募することはご遠慮下さい。

※書類審査後、対象者に対し面接(模擬授業含む)を行います。その場合の旅費は、自己負担となりますのでご了承ください。

※琉球大学では、敷地内は全面禁煙としております。